

長野県感染症情報（2019年（令和元年）第30週）

（2019年7月22日～2019年7月28日）

2019年（令和元年）7月31日

長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係
 （課長）徳本史郎（担当）唐木英司 笠原ひとみ
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線2639
 026-235-7170(FAX)
 Email hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

腸管出血性大腸菌感染症の届出数が徐々に増加しています。トイレの後、調理前、食事前などはよく手を洗うとともに、生野菜を食べる時はよく洗い、加熱する食品は中心部まで加熱して出来るだけ早く食べきましょう。

●定点把握感染症

手足口病が増加傾向を示しています。患者のせきやくしゃみ、便の中に含まれるウイルスが手などを介して感染します。石けんと流水による手洗いを行い、タオルの共有は避けましょう。

伝染性紅斑は前週から減少に転じましたが、引き続き非常に多い状況とで推移しています。手洗いや咳エチケット等の感染予防策に努めてください。

○次週第31週の発行は、8月7日（水）の予定です。

○厚生労働省「手足口病に関するQ&A」

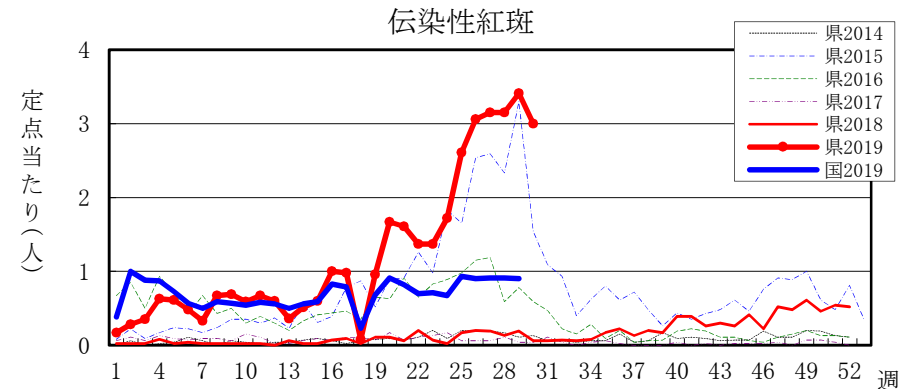
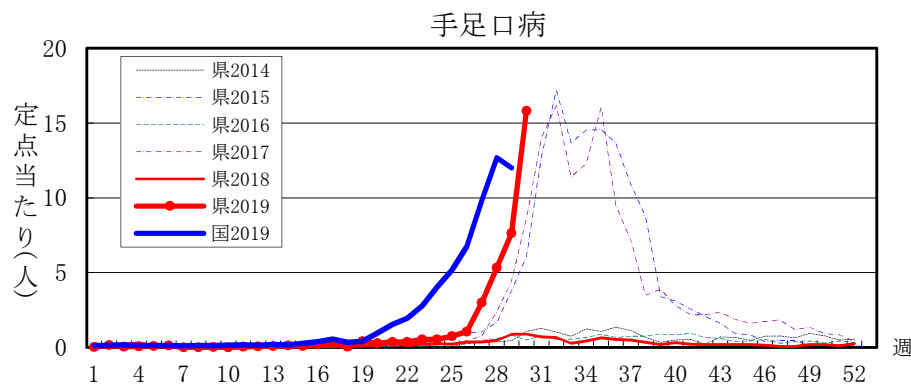
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/hfmd.html>

全数把握感染症届出状況

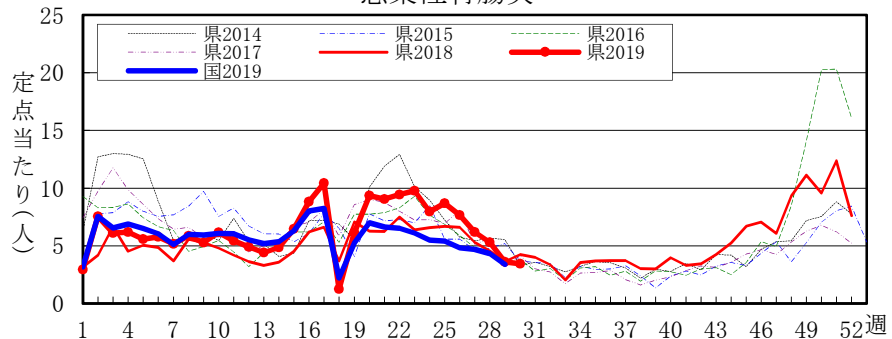
一類感染症	なし
二類感染症	結核 2例、潜在性結核 1例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症5例（O157 3例、O121 2例）
四類感染症	レジオネラ症 3例
五類感染症	急性脳炎1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、後天性免疫不全症候群1例、水痘（入院例）1例、梅毒2例、百日咳4例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

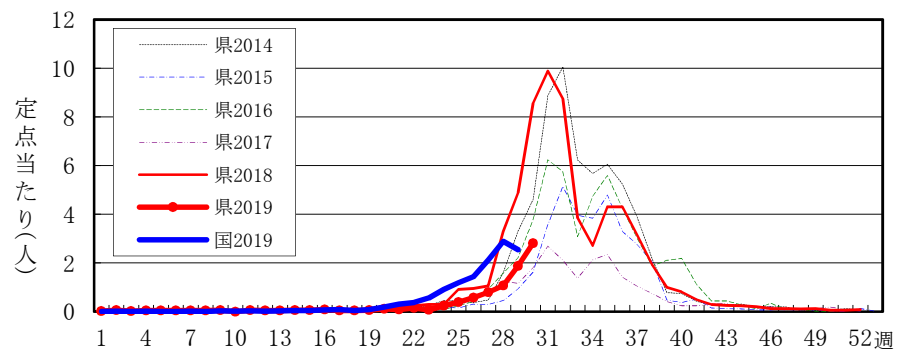
感染症名	今週	1週前	2週前
1 手足口病	15.80	7.63	5.33
2 感染性胃腸炎	3.44	3.61	5.30
3 伝染性紅斑	3.00	3.41	3.15
4 ヘルパンギーナ	2.81	1.87	1.07
5 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.09	1.31	1.56



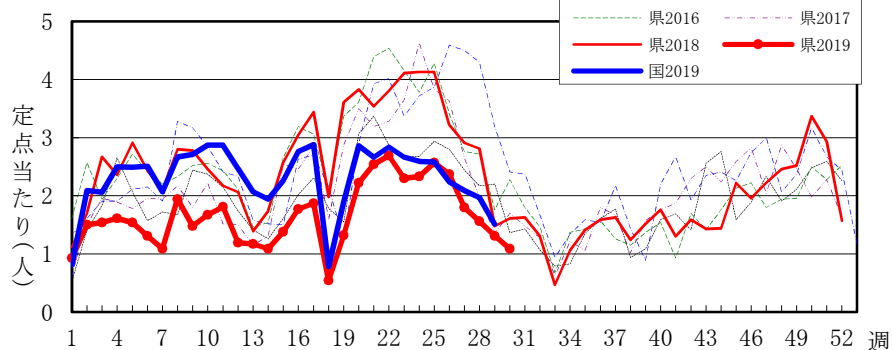
感染性胃腸炎



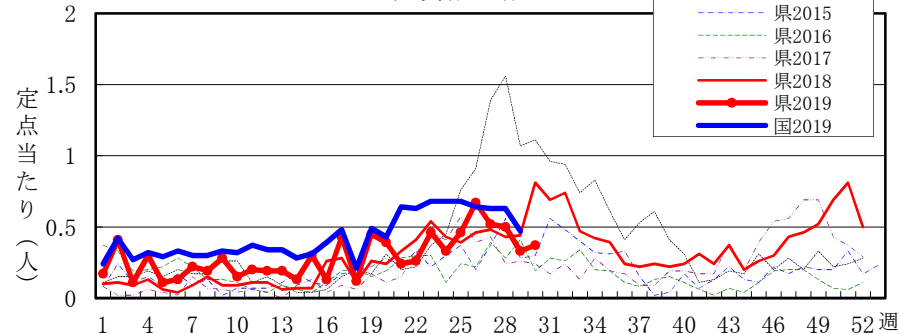
ヘルパンギーナ



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

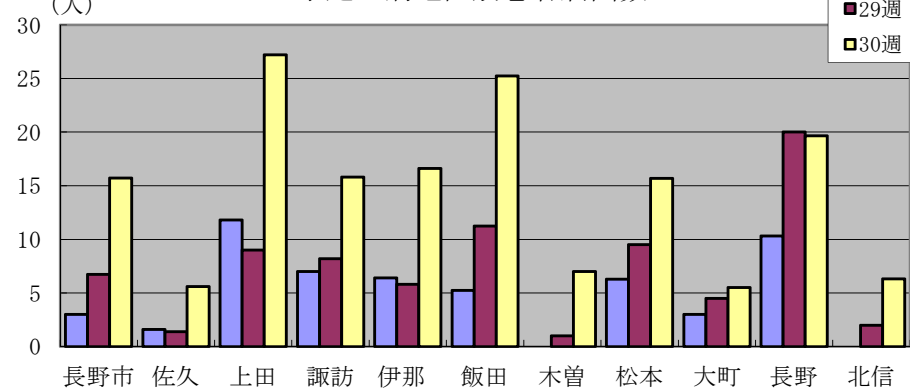


咽頭結膜熱



定点当たり
(人)

手足口病地区別患者届出数



定点当たり
(人)

伝染性紅斑地区別患者届出数

